

2015年、全国通信三田会秋季幹事会報告

I 活動報告

- (1) 会報「みやじま」第47号発行 8月
- (2) 総会 8月7日(金) 15:00 アンデルセン2Fレストラン
出席者 新田政丸、迫田勲、瀬戸田誠、森郁子、小田真理
小川和子、オブザーバー(川本典子、西迫五月)
出席者は全会員の4人に1人であった。
委任状提出者(9名)
会議、行事等出席者が少なく、固定化しつつある。
- (3) 卒業祝賀会、入会歓迎会
昨年卒業の神前晶子君、本年卒業の川本典子君、西迫五月君の卒業祝賀会と当会への入会歓迎会を兼ね、実施した。記念品を贈呈した。
出席者 新田政丸、迫田勲、瀬戸田誠、森郁子、小田真理、小川和子、川本典子、西迫五月、脇雄吾(広島慶友会長)
- (4) 終了後、新塾員と共に広島慶應倶楽部総会、懇親会に参加した。
新会員は清家塾長のご講演、塾旗、応援団、約300名塾員との懇親会、アトラクションに、慶応らしい華麗な雰囲気感動していた。
- (5) 今年度の今後の予定
 - ① 会報発行 12月、3月
 - ② 小旅行と交流会(県東部会員、塾員、尾道慶應倶楽部) 2月、尾道市

II 提案

来秋は、通信塾員15,000人突破記念の慶事が計画、準備されている。この式典、祝賀会を通信三田会の一大イベントと位置づけ、全会員、塾員に参加を呼びかける運動を展開することを提案(範囲や方法等は役員会に一任)。その結果を地方に流して頂きたい。通信三田会会議や懇親会、連合三田会等三田会行事に参加する人はいつも一部の会長や役員等固定化している。特に地方在住者は、卒業後、三田や日吉に訪れ、一緒にイベントや懇親会に参加する機会は少ない。このイベントはこうした会員達が三田会に参加する良い機会。呼びかけ、誘い、情報発信する運動をこの1年間行うことを提案する。会の永続性と会員増、活性化のためには、新規会員が不可欠である。

以上